

三育友会報

発行 育友会
編集 文化部

一年間の反省

育友会長 本田 卷 男

早いもので、昨年暮、本校の育友会長としての重責をこなしてまいりましたが、何分伝統ある学校と、健全な発展をみています育友会の会長として、その任をつとめおせるか危惧しながら、一カ年を経たてました。

自分の力の足りなさはよく承知しては昔の教育であり、昔の親の考え方だったようです。自分の御協力御助言のおかげで、どうやら一カ年を過ごしたことを感謝しております。

学校側の御意見もよく相談して、特に本年度は、子どもたちの魂の教育として、地道に、こつこつと学力の向上へ推進していただける姿を何回となく見聞してまいりました。

子どもは学校まかせ、という

いつ、どんなときにきびしさをもってしかり、教えるかといふことは、もっと勉強すること大切だと思っております。

いろいろな育友会の集まり、たとえば、学級PTA、学年両親学級、町内育友会、各種の講演会など、つとめて出席し、お互いの悩みや要望をみんなですし合っていたいものです。

仕事が忙しいため、思うにまかせぬ毎日ですが、子どもは何かといつても、一番大切な宝であり、財産です。

お互いの出席率を高め、みんな話し合つことについては、もっと反省しなければと思っております。

育友会の行事も、本年とどこおりなくすすりましたが、営繕施設などの面でも、相当な実のりがあったと思っております。

特に、川尻方面通学道路は、十何年間の課題であったものを

やっと完成することが、できました。このことについては、それぞれの係の方の積極的な善意と、御骨折りの賜ものと感謝いたして、おります。

なお、例年夏の問題で悩んだ海水浴場の件も、御承知のように各方面の御厚情と、育友会員の方々の労力奉仕などによって昨年夏は安心して、子どもよろこぶ姿を見出し、感激にたえませんでした。

いつも何かといえば、會員の皆さん方の御知恵を借り、いろいろと御奉仕いただいて、文字どおり衆知を集めて、ひたすら子どもたちのしあわせを願つての、宮みは力の足りない会長

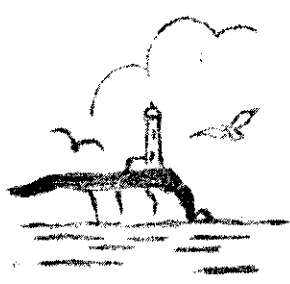
としても、そのたびに奮起して気持ちのいい仕事の一端を、になわせていただきました。

年々と、子どもたちの非行や事故も減少の方向へ努力を續けていますものの、交通量とその

他まだまだ危険な環境はふえる一方です。毎朝、子どもたちを送るときは、笑顔で注意して送りたいものと、いつも思っております。

代議員の方々の指導やお世話、會員の皆様方の御協力、みんなの和によって歴代会長の後をどうやらすこし得たことを深く感謝してまいります。いろいろといたらなかつた点は何分おゆるしいただいて、輝かしい伝統をもつ育友会の発展と子どもたちのしあわせを願つたものです。

ほんとうにお世話になりました。ありがとうございます。



一年間をふりかえって

学校長 松本 巖

一、安全健康について

昨年は大きな交通事故二件と水死事故がありました。本年度は大きな事故がなく、ほっといたしました。が、子どもの体位... 昭和三十九年度身体測定結果を、県平均、全国平均と比較してみますと、下の表のとおりで、殆んど県平均を上回り、身長胸囲においては、大体全国平均を上回っています。よろこばしいことです。だが、いわゆる都市型を呈し、体重は全国平均を下回っていることは残念なことです。これを増加させるためには、学校体育において運動量の増加をはからなければなりません。また、食事は美... 昭和三十七年度は約八〇%であったものが、現在九八%に上昇していることは児童の体位の向上のためうれしく思います。

昭和39年度 身体測定結果比較表

県、全国は、38年度分

Table with columns for Sex (性別), Age (学年), Height (身長), Weight (体重), Chest (胸囲), and Height (座高). Rows include Male (男子) and Female (女子) for ages 1 through 6, with sub-columns for School (本校), Prefecture (県), and National (全国) averages.

二、生活指導について
全国この学校も学力向上が叫ばれ、社会もまた強く要望しています。しかし、教育はいわゆる人間形成をめざし、その上に学力が打ち立てられなければ

なりません。この点については全職員懸命に努力しているつもりです。大体本校児童は、●非常に人なつこい。●まさかの場合はすばらしい力を発揮する。●すべてに立派な素質を持っている。●あっさりしている... 四、育友会の御協力
物心両面からいろいろお世話になりました。おかげで大過なく一年間を過すことができました。當施設等の面では十五年来の宿願であった通学道路の完成、十年来の宿望であった体育倉庫の屋根の張り替え、窓枠改修、一階校舎の電線張り替えと照明施設、便所窓前庇り廊下の修理、雨漏り雨樋の修理等本年度はみのり多い年であります。これみな、育友会の方々の御協力の賜ものでございます。また、泉島海水浴場は、島原温泉観光株式会社御厚情と漁業会の御厚意、育友会の方々の御支援によって歴史の意味の海開きができましたことは、子どもたちのため本当に感謝にたえません。来年度は温泉観光株式会社の一層の御温情を賜りたいものです。心にかく育友会の皆さんの暖かい心に包まれて、一年間を終わることができ、一とを、心から厚く御礼を申し上げます。

会 員 の 声



▼「会員の声」について

この「会員の声」を単なるウツパン囃しとして聞かず、役員さん方でも、とりあげて解決をはかっていただきたい。

また、何でも学校に相談するのと、いつの間にかウムヤムになってしまいます。ぜひ最後まで結果を知らせてください。

▼朝食について

大へんいい行事だと思えます。しかし、

一、小学校のときは、一生成けん命やっているが、中学校になると、全然知らぬ顔でいる。というのはどうしたものでしょうか、中学校にも協力をお願いできないものでしょうか？

二、男子と女子とでは、働き

方にちがいがあつて、小さい時から、男性標準のクツを身につけようという指導してくださる。

三、学校の始業時間には、夏

冬変わりがあるのに、朝掃除だけ手の中し時間というのは、不

合理だと思えます。待冬には真の暗で実際上やれませんが、実行できないことは決めない方がよいと、思います。

▼PTA文庫について

PTA文庫をのぞいてみると、古い本ばかりなので、興味をわきません。もっと新しい本を入れてください。

▼給食について

一、給食のパンがまずいのが必ず悪くて帰ります。下級生には質をよくして量をへらす、ということでもできないものでしょうか。一定の力ロリーが必要だから、と聞きましたが、食べなければ力ロリーもこれないのではいでしょうか。

二、偶食を一度になおそうと

するのはムリだと思えます。徐々になおすようにして下さい。

三、パンをろつ下などにおい

てあるのは不衛生だ。ピニールか何かでおおして下さい。

▼学級代議員の選挙について

学級代議員の投票結果の報告がない。誰が決まったか知らせて下さい。また紙上での投票では、どんな人かわからないので年度初めの会合で決めるようにしたらどうか。

▼運動会の寄付について

運動会への寄付、というのはおかしい。どうしても公費でまかなうことができないなら、会

三十九年度をかえりみて

文化部長 山本 蔦五郎

一昨年、昨年と引きつづいて、文化部の仕事を手伝い、いくらかその内容もわかったつもりでしたが、いざそれを主にやってやるようになりますと、余りにも活動範囲が広く、どうやって手をつけたらよいか、わかりませんでした。

幸いに、代々の部長さん方によって通ずりがつてありましたので、それに従い、総務、学級、文庫、会報の四班に組織して、活動することになりました。

そして、各班長さんの積極的な活躍と、先生方の熱心な指導をえながら、各班員の方々の活動によって、予期に近い成績をあげる事ができました。

一、まず八総務班としては年度初めから、研修旅行の企画

費に含めようとしたらとるか。

▼鼓笛隊の帽子について

いろんな場合に鼓笛隊の演奏を思て、大へんすばらしい、と思えます。できれば、ぼつぼつ帽子もそろえるようにしていただけなら、一さうよいのではな

いかと思ひ、希望します。

と運営、という大役をかかえ、部長不在のため、副部長の本田氏を中心として、学校の援助のもとに、無事その実施の責任を果たしました。

二、次に八学級班は、今年度文化部活動の中心として、各種会合における出席率の向上、中でも町内育友会において、その実現をはかることを目標に、まず、手はじめに、町内育友会の出席率の実態と、欠席の理由の調査を行いました。(その結果は、会報の第八号に発表しました。) しかし、更に、その対策や、会合の運営についての報告にまでは、残念ながら、手が及びませんでした。

三、八文庫班は、昨年引きつづいて、夏休みの巡回文庫

の実施を行ない、昨年以上の実績をあげ、感想文の発表まで行なうことができました。(会報第八号)。更に、ふだんにおける利用度をもっと高めるよう、いろいろと工夫しましたが、思うように伸びずることができませんでした。その他「図書たより」の発行や、新本の購入などは、予算の関係もあって、実現しませんでした。

四、八会報班としては、これまで、報告や反省を主としたものから、もっとくつろいだ、「会員みんなの広場」といったものにするように工夫し、「会員の声」や、各部活動の紹介などを行って来ました。更に、もっと身近に読んでもらいたけるように………と思ひ、お手数ながら、町内の代議員さんを通じて配ってもらうようお願いしました。

こうやって反省してみると、まだまだやらねばならないことが、たくさん残っているように思ひます。来年度の部員の方々に、その実現を期待して、今年度の「協力」を感謝し、「一さうの」ご支援をお願いいたします。

春休みの すべさせ方

教 諭 松 本 真 一

とくに善先きは、人々の心も
うまうきして、外歩きが多くな
り、気のゆるみから交通事故な
どの災害が目立つときでもあり、
また、非行にさそいこまれるの
も、春休みが多いので、家庭で
は、子どもたち一人一人に十分
注意し、健康で明るい生活がで
きるように指導することが大切
です。

1、規則正しい生活をさせま
しょう。

学年に応じて、子どもたちが
実行できる日課表(起床・就寝
・学習・手洗い・食事など)を
作成し、規則正しい生活をさせ
る。

2、健康で安全な生活をさせ
ましょう。

● 外出するときには、家の人
に、「行き先、誰々と、帰る

予定時間」をはっきりきって
出かけるくせをつけさせる。

● 午後六時までに必ず帰宅
するようにさせる。

● 道路を歩くとき、乗り物な
どに乗るときは、いつも交通
に注意するようにさせる。

● 危険な場所、危険なもので
あそばないようにする。

● 良心に恥ずるおこないは、
絶対しない強い意志をもたせ
る。

● 病気は、休み中にとめて
なおすようにする。

● 金銭に注意し、むだづかい
しないように指導する。

3、前学年の学習で、わから
なかったところは、よく復習
させて、新しい学年をむかえ
る準備をさせましょう。

新しい学年をむかえる心が

まえとして、教科書を開いて
見て、学習の意欲をわかれた
り、学習の準備をさせたりす
る。

しかし、四月になってから
の学習内容や学習態度につい
て深入りしないで、前学年の
復習をさせることが、より大
切です。

4、身のまわりの整理整とん
をさせましょう。

一年間勉強してきた成績物、
ノート、学用品、などの整理を
し、新学期に必要なものは、は
っきりわかるように整とんさせ
る。

5、正しく美しいことばを、
家中のものみんながつかうよ
うにいたしました。

6、いそがしい毎日の生活の
中でも、子どもたちに親しく
接し、話しかける機会をもち
ましょう。

※ ※ ※

子どもたちの毎日の生活の中
で、時には、子どもをきびしく

編 後 集 記

しかることも必要ですが、子ども
のいい面を見つけて、できる
だけ、ほめことはを与え、子ども
たちを励まし、春休みのくら
しをいっそう有意義に、しかも
楽しく、すこすこすることができ
るにさせたいものです。

● 青友会報第九号をお届けい
たします。

今回は、昭和三十九年度の
最終号のため、青友会長、学
校長、文化部長のみなさん方
に、それぞれの立場から、こ
の一年間をふりかえってもら
いました。

● 青友会文化部会報班としま
しても、会員のみなさん方に
よるこんで読んでいただける
会報にしたいと、いつも念願
しながら編集し、発行してき
ましたが、間くところにより

ますと、未だにこの会報が、
発行されていることを、ごぞん
じない方もいらっしゃると思
き、いささかのさびしさをお
ぼえました。

● 各町内の代議員さん方に配
布していただいていますので、
必ず各家庭に届けられている
と思います。配布されました
ならば、一度でも結構ですか
ら、目をとおしてください。

● 会報は、青友会のみなさん
のもです。是非、ごらんにな
って、どしどし御意見を申し
出してください、より立派な会報
に育てあげていきたいと思
います。

印刷 東 村 進

